

がんばる先生のための小学校英語マガジン

特別編

2019年
春号

スターティングアウト

Starting Out

2年度用小学校内容解説資料

特集 新しい教科書

『NEW HORIZON Elementary』徹底解説!



新しい教科書では、えいごら(中央)の友達で、4つの技能を表現した動物のキャラクターたちが登場します。

いよいよ来年から 新教科外国語が始まります!

イラスト：カモ

東京書籍

この資料は、2年度用小学校教科書の内容解説資料として、一般社団法人教科書協会「教科書発行者行動規範」に則っております。

この資料内の「QRコード」は、株式会社デンソーウェブの登録商標です。

C O N T E N T S

編修の基本方針／教科書の構成について	4
Chapter1 児童が英語を好きになる!	5
Zoom Up! 児童の興味を引き出す3つのアプローチ	6
Checkpoint 1 好奇心は日本から世界へ。平和教育を含むテーマ別構成	
Checkpoint 2 英語を学ぶ意欲を高める	
Checkpoint 3 ストーリー形式で英語をより身近に	
Checkpoint 4 自然なコミュニケーションに導く、目標が明確なスモールステップ	8
Checkpoint 5 英語の楽しさ、面白さ、奥深さを学べる、 4技能5領域をバランスよく配置した活動	10
特別支援教育への対応	12
Chapter2 先生も英語を好きになる!	13
Zoom Up! 確実な定着を実現する、指導しやすい親切設計	14
Checkpoint 1 指導の流れを明確化した柔軟なカリキュラム・マネジメントを実現	
Checkpoint 2 複式学級にも対応! 内容が自然に身につくスパイラル構成	
Checkpoint 3 「何を学ぶか」が一目で分かる	
Checkpoint 4 通常の授業+2段階の見取りで、確実な評価を実現します	16
Checkpoint 5 先生方の「働き方改革」を全力でサポート!	18
Chapter3 保護者も英語を好きになる!	19
Zoom Up! 教室でも、自宅でも活躍! 『Picture Dictionary』	20
Checkpoint 1 書き写す活動に最適。語彙対応の決定版!	
Checkpoint 2 学習した内容を整理するページを充実	
Checkpoint 3 音声や映像を手軽に再生。家庭学習に便利なQRコードなどが満載!	22
Checkpoint 4 巻末コミュニケーションカードは、 家庭や地域の活動に役立ちます!	23

特集 新しい教科書

『NEW HORIZON Elementary』 徹底解説!



みんなが英語を好きになる!

みんなが英語を好きになる!

- 方針 ① 「もっと学びたい!」を育てる教科書
- 方針 ② 「何ができるようになるのか」が分かる教科書
- 方針 ③ 「どのように学ぶのか」を示す教科書



編修趣意書

本教科書は「みんなが英語を好きになる!」をコンセプトに、上記の3つを編修の基本方針として制作しました。この情報誌は、本教科書をより分かりやすくご理解いただくために、**編修趣意書を再構成**して作成しています。上記方針や観点別特色の一覧などについては、編修趣意書やパンフレットをあわせてご覧いただけましたら幸いです。

教科書の構成について



本体と別冊を組み合わせた効果的な指導を実現!

小学校5・6年生それぞれの本体と、両学年で共通して使用する別冊『Picture Dictionary』で構成されています。本体は主に授業時に、別冊は授業時とともに自宅学習での使用も想定しています。カリキュラム・マネジメントとして、効果的に組み合わせることで指導することができます。

児童

が英語を好きになる!

新学習指導要領の目標に則り、**他者に配慮した主体的なコミュニケーション活動**を行いながら、「英語の楽しさ」を感じてもらえる工夫を盛り込みました。



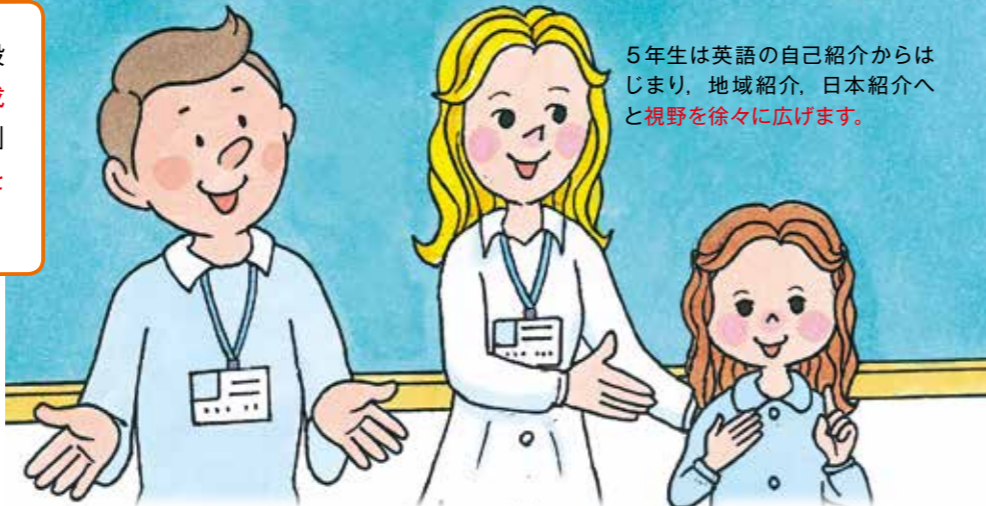
Check Point 1

好奇心は日本から世界へ。平和教育を含むテーマ別構成

5年生
日本に暮らす
わたしたち

5・6年生でそれぞれにテーマを設定。ていねいに段階を踏んだ構成で、児童に「日本を、世界を知りたい」という好奇心を芽生えさせ、英語を通じた平和教育を実現します。

お正月にカルタをしているシーン(5年生 Unit7)。



5年生は英語の自己紹介から始まり、地域紹介、日本紹介へと視野を徐々に広げます。

自分

地域

日本



6年生
世界に生きる
わたしたち

海外の生活などを知り、日本とのつながりを知ったあと、中学校へ思いを馳せます。CLIL(内容言語統合型学習)型の単元もあります。

世界の国々

世界と日本

中学校への扉

各学年のテーマを冒頭に掲載!



Zoom Up!

児童の興味を引き出す3つのアプローチ

英語を学びたい気持ちへと児童を導くために、英語を単なる「勉強」として捉えるのではなく、周囲の身近な生活に存在し、将来の自分に役に立つものであることを実感できる仕組みを盛りこみました。子供たちが将来、世界の人々と仲良く助け合いながら生きることにつながるテーマ別構成と しています。

Check Point 2

英語を学ぶ意欲を高める

5年生の冒頭で、英語を使って将来したいことを想像させるページを設定。英語を学ぶ意義を考えると、学習する意欲を引き出します。



5年生の pp.2-3 では多数の写真を参考に、将来英語を使ってしてみたいことを書いて、英語を学習する意義について考えさせます。

Check Point 3

ストーリー形式で英語をより身近に

日本の小学校に、海外から転校生やALTがやって来るというストーリーです。さまざまな経験を通じて、互いの文化理解を深めていきます。



最後の単元では、みんなで中学校生活について尋ねます(6年生 Unit8)。



Check Point
4

自然なコミュニケーションに導く、
目標が明確なスモールステップ

すべての単元で、「目標」と「流れ」を明確化したスモールステップの4パート構成としました。冒頭の目標から達成度を見取るコミュニケーション活動に至る一連の流れを通じ、**児童に安心感を与えるとともに、先生方の指導のしやすさを実現**しています。また、8つのUnitと3つのCheck Your Stepsの合計時間を合わせると、**配当時間はぴったり70時間**になります。

単元の目標

目標とするコミュニケーション活動

出会う Starting Out (2時間)



① 音に出会い、英語を学ぶ意欲を高める

ストーリーを伴った音声や映像を通じて、**児童の英語学習に対する意欲を高めます**。児童の身近な話題を題材とした、英語の音に触れる導入パートです。▶ p.10

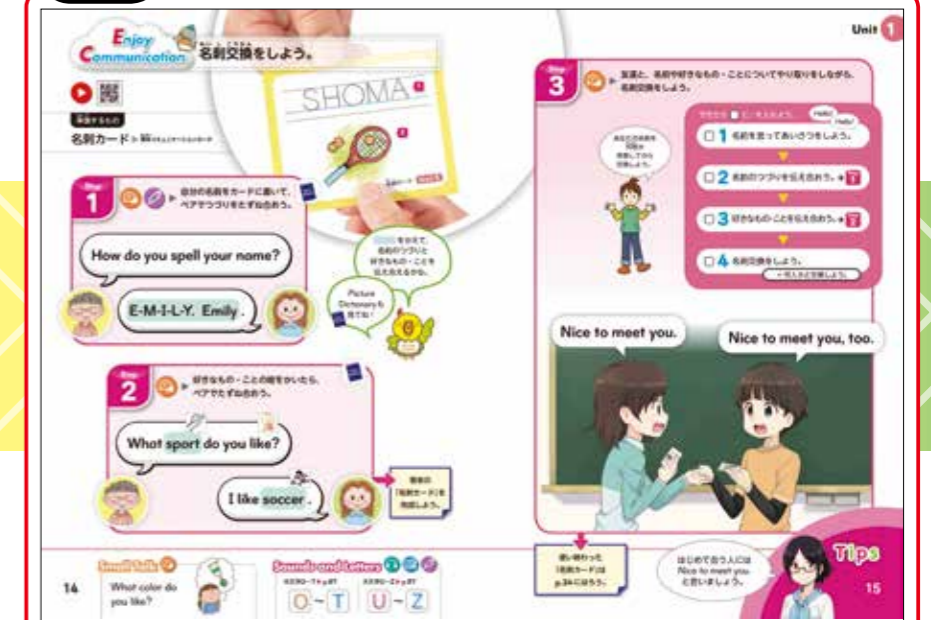
慣れる Your Turn (2時間)



② 会話に慣れて、やり取りをする

「あなたの番」というタイトルが示すように、音声聞いて答えを線で結んだり、友達と会話をしたりして、**目標とする表現を学習していきます**。▶ p.10

楽しむ Enjoy Communication (2時間)



③ 必然性のある場面でコミュニケーションを楽しむ

巻末のコミュニケーションカードを使用して、**必然性のある場面をもとに行う活動**です。各単元の最終的な目標で、評価の対象になります。▶ pp.11,17

広げる Over the Horizon (2時間)



④ 児童の視野を、世界へと広げる

各Unitの題材に関連した情報を中心として扱う**プラスアルファの活動**です。指導時間の調整も含めて、先生方が自由に**アレンジできるカリキュラム・マネジメント**を行うことが可能なページです。▶ p.11

注目!

分かりやすい! 配当時間

8つの Unit

8時間×8=64時間

3つの Check Your Steps

2時間×3=6時間

1年間合計
70時間!

単元の目標となる姿



英語の楽しさ、面白さ、奥深さを学べる、4技能5領域をバランスよく配置した活動

文部科学省発行の新学習指導要領対応小学校外国語活動教材『We Can!』をベースに再構成し、活動の「見える化」を実現しました。難易度は現場の先生方の声を反映して調整したほか、4技能5領域の活動をバランスよく配置。主な活動と、短時間学習も可能な活動を組み合わせることで、各学校の状況に応じたカリキュラム・マネジメントを実現します。

▶▶▶ 主な活動 (紙面を中央に配置)

Starting Out



ストーリー形式で英語の音に触れさせ、内容を推測させる活動で、学習意欲を高めます。▶ p.8

Let's Watch and Think



映像、または紙面の写真と音声から、英語の表現に慣れ親しむ活動です。▶ p.8

主な評価 主体的に学習に取り組む態度

Your Turn

Let's Listen



主に音声を聞いて行う活動で、答えを線で結んだり、日本語で空欄に記入したりします。▶ p.8

Let's Try!



先生や友達同士で質問したり、答えたりする、さまざまなコミュニケーション活動です。▶ p.8

主な評価 知識・技能

Enjoy Communication

Enjoy Communication



各単元の目標で、評価の対象となる活動です。▶ p.9 使用後の巻末コミュニケーションカードは、Check Your Steps ▶ p.17 のページに貼り込んで再利用します。

役立つ表現や心がけたいことが書かれている Tips。▶

はじめて会う人には Nice to meet you. と言いましょ。

15

主な評価 思考・判断・表現

Over the Horizon

Do you know?

各単元に関連したさまざまな話題を扱います。「クイズ」は児童の授業への積極的な参加をもたらします。「Challenge」は、関連する英語表現を使った活動です。▶ p.8

ことば探検

英語と日本語の違いを児童に考えさせるページです。国語との関連を持たせた内容で、ローマ字や外来語、文のリズムなどを扱っています。▶ p.8

日本のすてき / 世界のすてき

5年生の「日本のすてき」では、日本で働く外国出身の方が日本の魅力を語ります。6年生の「世界のすてき」では、世界各国の風土や文化について学びます。▶ p.8


主な評価 主体的に学習に取り組む態度

6年生のみ Let's Read and Write

ターゲット文の一部を入れ替えてオリジナルの文を書く、6年生の Starting Out と Your Turn のみで行う活動です。各単元の Enjoy Communication の活動につながります。

▶▶▶ 短時間学習も可能な活動 (紙面の上下の帯に配置)

Let's Sing / Let's Chant



各単元の言語材料と結びつけた歌とチャンツは全てオリジナル。繰り返し歌うことで、学習する表現などが自然に身につけていきます。6年生の最後には替え歌で、各クラスのオリジナル卒業ソングを作ることできます。

← 指導者用デジタルブックにはユーモアあふれるしかけも。


Small Talk

文部科学省が推奨する、会話による既習表現のふり返し活動です。ここでは各単元に関連した話題のタイトルを提示しており、先生がそれをもとにアレンジできる仕組みになっています。

Word Link

各単元で学習していく単語のジャンルが、別冊の『Picture Dictionary』のどのページに該当するかを分かりやすく表示しています。▶ pp.20-21

Sounds and Letters



文字指導は、積み上げ学習を意識して各学年の巻末にまとめました。文字を書く学習から音の慣れ親しみまで、段階を踏んで学習します。この部分は書き込みやすい紙に変更しています。

他教科と関連させる活動を多く盛り込んでいることにもご注目ください。




特別支援教育への対応

新ユニバーサルデザイン(UD) 書体を開発。 さらに4線付フォントデータを指導書に付属!

新学習指導要領では、「大文字、小文字を活字体で書くことができる」ことが目標です。しかし、アメリカでもディスレクシア(読み書き障害)の児童の割合が10~20%にもものぼるとい調査があるなど、**アルファベットの読み書きは簡単ではありません。特別支援教育の専門家の助言の下、つまづきやすいポイントに留意しながら、全ての児童に読みやすい、書きやすいフォント(NHhandwriting)を開発しました。**指導書では、**ワークシートの作成時などに便利な4線付フォントデータを提供させていただきます(右上)。**

I like dogs.
便利な4線付
フォントデータをご提供。



新フォント開発の目的

- ① 実際の書き文字に近づけることによる、児童の混乱の軽減(左下図参照)。
- ② 正円を使わないことで、上下左右の反転の防止(同)。
- ③ 4線の中央の幅を若干広くし、使用率の高い小文字に配慮(右下図参照)。
- ④ 4線の第2線を点線にして「目安」とし、大文字の書きづらさの回避(同)。



通常の書き文字(左)に近い新フォント(右)。



使用率が90%以上と言われる小文字に配慮。

学習内容を定位置に配置。 色覚特性のチェックも実施。

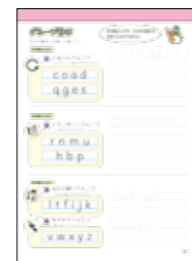
各単元の活動を定位置に配置し、特別な支援が必要な児童にも理解しやすいページ構成としました。**色覚特性の研究者による詳細な検証**を実施したほか、拡大教科書も発行します。



5年生から6年生の最後の単元まで、枠中の配置は変わりません。

アルファベットの定着では、 運筆面からもアプローチ!

上記のように、アルファベットの学習には多くの困難が伴います。そのため書体面の改善だけでなく、手の動かし方から4つのグループに分けて練習するページを用意しました。**日本語の運筆とは異なるアルファベット独特の動きを意識的に学習**することで、運筆面からアルファベットの定着を図ります。



指導書には、アルファベット学習を特別支援の観点からサポートするワークシートをご用意します(写真は東書教育シリーズ『アルファベット学習でつまづかせない!魔法のワークシート16』)。



5年生のp.91では、特別支援の側面から、運筆面でグループ分けした文字ごとに書く練習をします。



先生

も英語を好きになる!

Chapter 2

新教科であることを考慮し、**指導のしやすさを最重要視して編集**しました。
指導の流れの明確化や評価へのていねいな対応、**豊富な実績のある指導者用デジタルブック**などで、先生方の指導のしやすさを全力でサポートします。



Check Point 1 指導の流れを明確化した柔軟なカリキュラム・マネジメントを実現

「主な活動」と「短時間学習も可能な活動」を組み合わせることで、指導の流れの明確化とカリキュラム・マネジメントの両立を実現しました。▶ pp.10-11

繰り返しもOK!
Let's Sing や Let's Chant は単元冒頭のみに掲載されていますが、単元を通して行うことができる活動です。

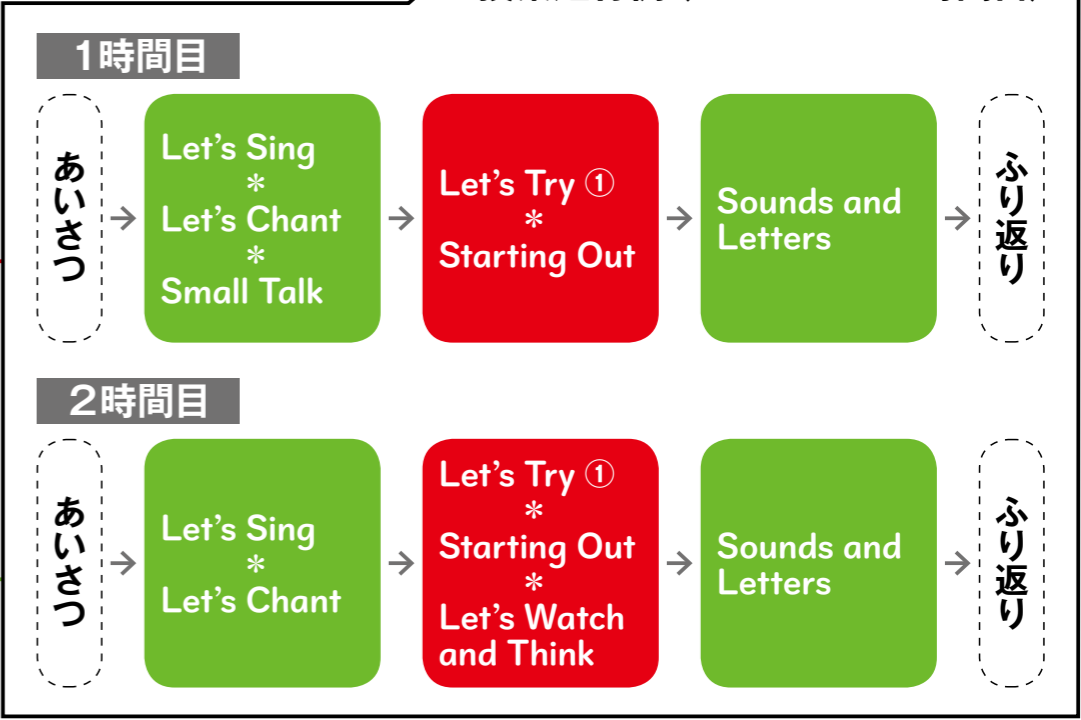


5年生 Unit1 の Starting Out.

主な活動
紙面の中央に配置された授業の中心となる活動。「短時間学習も可能な活動」を組み合わせることで指導します。

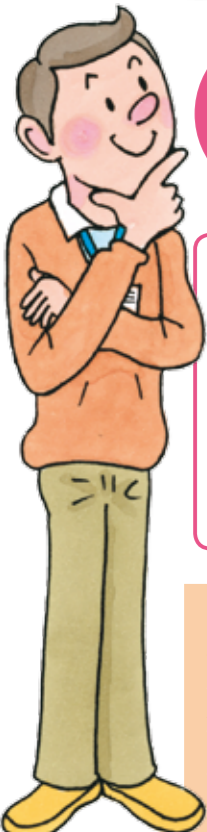
短時間学習も可能な活動
歌やチャント、文字指導などの短時間学習も可能な活動で、授業の冒頭や最後に行います。紙面の上下に配置されています。

授業進行例 (Unit の1・2時間目)



Zoom Up! 確実な定着を実現する、指導しやすい親切設計

「何を・どのように学ぶのか」という指導の流れを明示するとともに、短時間学習などのカリキュラム・マネジメントに対応する弾力的な指導を担保することで、先生方の授業準備のご負担の軽減を目指しました。



Check Point 2 複式学級にも対応! 内容が自然に身につくスパイラル構成

類似した題材や内容を単元の垣根を越えて繰り返し学習することで定着を図ります。このようなスパイラル学習は複式学級でも有効です。

音声面でもスパイラル
題材だけでなく、音声スクリプト上での繰り返しも頻繁に行われており、英語表現の定着が図れます。

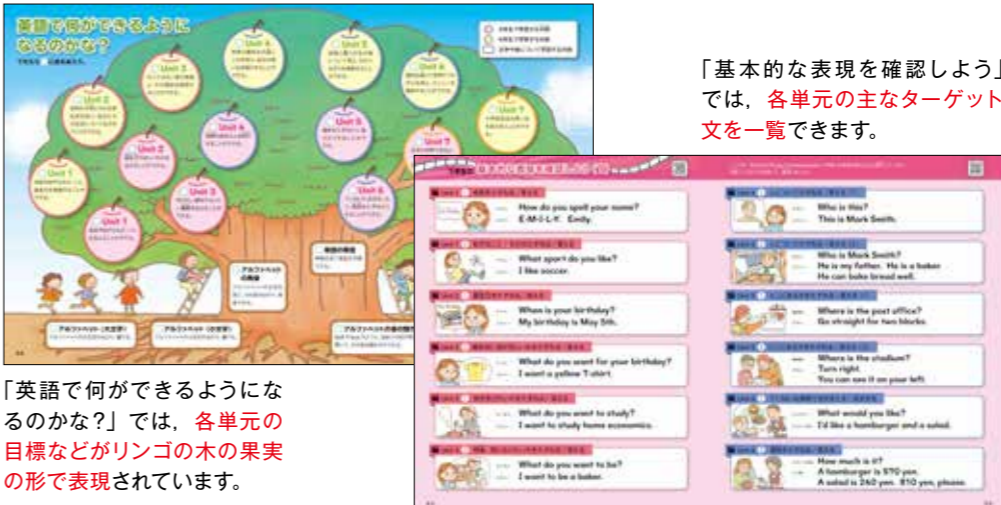


6年生 Unit1での世界の友達の自己紹介シーン。このほかにも5年生 Unit3と6年生 Unit8で「なりたい職業」を繰り返し学びます。

5年生 Unit 1 の教室における転校生の自己紹介シーン。音声スクリプトには3・4年生の振り返りの語彙や表現が含まれています。

Check Point 3 「何を学ぶか」が一目で分かる

「Picture Dictionary」には学習する表現を整理したページがあり、新学習指導要項に沿った内容の全体が見通せます。▶ pp.20-21



「英語で何ができるようになるのかな?」では、各単元の目標などがリンゴの木の果実の形で表現されています。

「基本的な表現を確認しよう」では、各単元の主なターゲット文を一覧できます。



Check point
4

通常の授業＋2段階の見取りで、 確実な評価を実現します

新学習指導要領の評価における3つの観点を意識して確実な評価を行うために、日常の見取りに加えて2段階で、ていねいな評価を行うことができる構成としました。最後の Check Your Steps では、**繰り返しによる学習の定着**も図ることができます。

全ての人々が納得する評価をするために

新教科である外国語科でも、新学習指導要領で示された、育成を目指す資質・能力の3つの柱をもとに、以下の観点別学習状況で「A、B、C」をつけて、数値評価をしていくことが見込まれています。

知識・技能

思考・判断・表現

主体的に学習に取り組む態度

この教科書では、通常の見取りに加えた2段階評価を通じて、先生方の児童に対する正確な評価をサポートします。記述分析に便利な書き込みスペースや、児童の自己評価に対応したページも充実させています。

注目!

先生方の「働き方改革」のサポートのために、本教科書に連動した評価システムを指導書の付属DVDに搭載します。▶ p.18

Stage

1

通常の授業で見取る

～ Starting Out, Your Turn, Over the Horizon ～

評価に対する先生方のご負担軽減と公平性の担保のために、**見開きごとに評価の観点を設定**しました。紙面は大判で書き込みスペースを多く取ることで、学習態度の見取りに加えて、**紙面の記述内容でも評価**をすることができます。指導書には、オプションとして**内容理解を促すワークシート**とともに、**児童用の自己評価のための「ふり返しシート」**もご用意。これらをポートフォリオとして積み上げることで、先生方にとって少ない負担で正確な評価を実現します。



書き込みスペースの多い紙面構成で、児童の学習態度などを細かく見取ることができます。

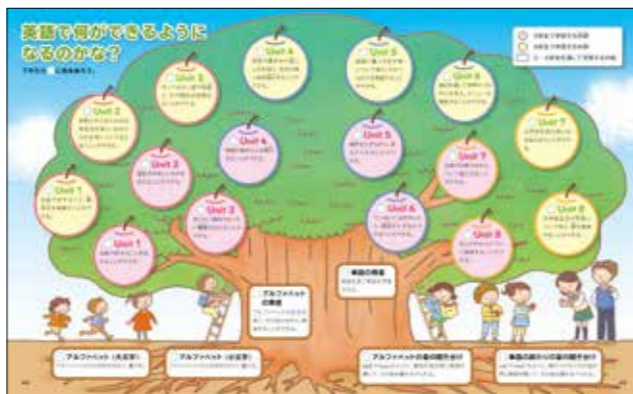


振り返りカードの児童の自己評価を次の授業に活かします(画像はサンプル)。

目標の一覧は『Picture Dictionary』で確認できます。

『Picture Dictionary』の「英語で何ができるようになるのかな?」は、CAN-DO リストを小学生向けに**楽しくアレンジ**したもの。大きなリンゴの木の果実は各Unitの目標とリンクしています。文字指導に関連する目標は木の幹や根に配置して、活動の土台となるイメージにしています。児童はマスにチェックを入れることで、**自らの学習の足跡をたどります**。

紙面下部にいる子供たちは、小学3・4年生から中学校へ至る学習プロセスをイメージ。カバンにあふれるほどの成果(リンゴの果実)を持って中学校へと接続します。



Stage

2

各単元で見取る

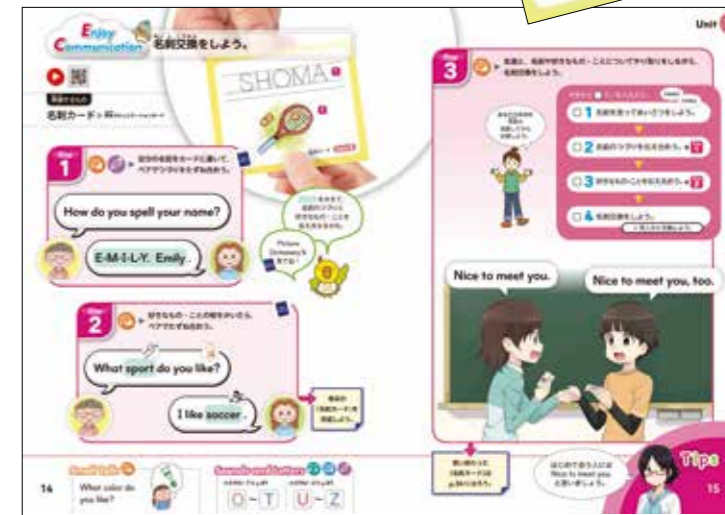
～ Enjoy Communication ～

各単元で目指す姿を明示



見開き右ページ下には、「各単元で目指す姿」を大きなイラストで示しています。

巻末コミュニケーションカードは各単元で使用したあとに、Check Your Stepsのページに貼って再利用します。



Enjoy Communication は、各単元の目標となる活動です。5年生では会話を、6年生では積み上げてきた英文を、左ページで復習してから巻末コミュニケーションカードを作成します(1時間)。そのあと、右ページ掲載のやり取りや発表にのぞみます(1時間)。

Stage

3

各テーマで見取る

～ Check Your Steps ～

学習内容の定着を図る



各テーマで学習した内容を復習し、**定着度を見取ります**。これまで制作したカードを参考にスピーチの内容を考えて、パネルなどを作成して練習します(1時間目)。スピーチのあとは「ふり返ろう!」で自己評価をします(2時間目)。

各単元の枠を超えた自分だけの表現で発表します。

先生方の「働き方改革」を全力でサポート!

ご多忙な先生方に配慮して、紙の教科書だけでなく、ICT や評価も含めたトータルでサポートします。先生方の「働き方改革」に少しでも貢献できればと考えています。

指示文などの文字情報をていねいに紙面に配置

授業の準備などを効率的に行えるように、指示文などの文字情報をていねいに教科書紙面に掲載したほか、以下のような指導のサポートを図っていきます。

1 指導しやすいデジタルブック。教育の機会均等にも配慮

豊富な音声や映像を収録した指導者用デジタルブックは、**操作面でも指導のしやすさを追求したほか**、授業で使える絵カードを印刷できる機能なども搭載し、**準備段階も含めて授業をトータルでサポート**します。デジタル環境が整っていない場合でも、QRコードから読み取る音声コンテンツなどと紙面を連携させることで、**指導者用デジタルブックを使った場合に近い環境を作り出すことが可能**とし、教育の機会均等に配慮しました。



授業イメージ

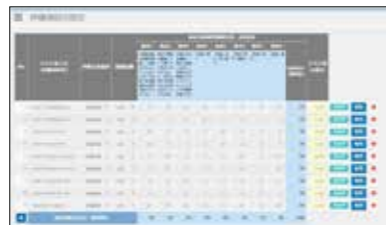
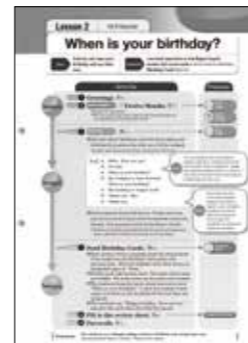
2 ALT 用指導案もご用意。教材群も順次リリース

指導書には、各単元の目標や学習内容、指導の仕方、評価方法などに加え、**ALT 用の指導案**も準備。ビジュアル面なども配慮しつつ、**分かりやすく編集**しています。このほかにも、4線付フォント(下記③)や評価システム(下記④)などのデータを付属DVDに搭載します。また、関連教材群も豊富にラインナップし、**ピクチャーカード**、**歌やチャンツをまとめた音声CD**や**アルファベット練習帳**なども順次リリースする予定です。このようなさまざまなサポート教材群を通じて、新教科である英語に対する**先生方の指導における不安感を取り除きます**。



指導書(イメージ)

ALT 用英文指導案(イメージ)



評価システム(イメージ)

3 ワークシート作成に便利な4線付フォントデータも提供

指導書に付属するDVDには、ワークシートを作成する際に便利な、**文字を打ち込むと自動的に4線も出る4線付フォントデータ**を提供します。▶p.12 特別支援に配慮した新フォントは、4線の間隔が異なるためワークシートが作成しづらい難点がありましたが、このフォントをインストールすることで解決します。なお、フォントデータは**なぞり書き用を加えた2種類**あります。

4 通知表作成の負担を劇的に改善する評価システムのご提供

通知表作成などの**評価の負担を軽減**するため、指導書のDVDに**本教科書に完全対応した評価システム**を搭載します。▶pp.16-17 日常の見取りから、Enjoy Communication や Check Your Steps におけるやり取りや発表の見取りまで、記録を適宜残しながら、根拠を持った評定を出すことができます。

「リーディング・アウル」



家族と自宅で『Picture Dictionary』を使って学習したり、制作したコミュニケーションカードで地域の人々と交流したり…。学校という枠を超えて、英語に触れる機会を増やせるような工夫をたくさん盛り込みました。



「ライティング・ペンギン」



保護者

も英語を好きになる!

Check Point 1

書き写す活動に最適。語彙対応の決定版!

『Picture Dictionary』の「Words」は、本体の活動と Word Link を通じて密接に関連しています。積み上げ学習のためにジャンルごとに単語を精選し、さまざまな活動を行うことができます。▶ p.10

本冊

「Word Link」(本体下部)で、『Picture Dictionary』の該当ページを知ることができます。



表紙はポップで楽しいイメージ。軽くて持ち運びに便利です。



小学校3・4年生の復習も!

単語のジャンルには、「Let's Try! 1・2」で扱われるものもあり、復習として使用することもできます。

別冊「Words」

本体の Word Link と連動した紙面構成。ジャンルに応じた代表的な例文も掲載されています。



活動例 1



ポインティングゲーム

言われた単語を児童が指さすなどの定番の活動です。

活動例 2



単語を書き写す

単語は4線上に配置。別冊なので書き写しやすさがさらにアップ!

活動例 3



自宅で学習する

QRコードなどを使って、家族と一緒に学習できます。

教室でも、自宅でも活躍! 『Picture Dictionary』

児童のいつでもどこでも学びたい気持ちに応えるのが『Picture Dictionary』です。ジャンル別に配列した単語は、本体の紙面下部の Word Link と関連して授業においてさまざまな用途で使われます。薄く軽量なので持ち運びにも便利で、自宅に持ち帰って単語や表現の復習にも役立ちます。

Zoom Up!

内容に関連したさまざまな写真をダイナミックに掲載しました。

Check Point 2

学習した内容を整理するページを充実

ジャンル別に単語が整理されている「Words」だからこそ、小学校3~6年生までの語彙の積み上げ学習が可能です。ページの後半には、学習する英語表現の一覧や、発表文を作る際に参考となるページなどを掲載しています。児童は小学校で学習する内容を見渡し、また授業内容などを確認することができます。中学校への接続にも配慮しています。▶ p.15



Small Talk に

会話を続けるための「決まり文句」。Small Talk などに。▶ p.10

こんなときどう言うの?



学習内容を整理

各単元の目標となる表現の一覧です。小学校3・4年生で学習する表現も掲載。▶ p.15

基本的な表現を学習しよう



Check Your Steps に

薄い文字の単語を入れ替えることで、オリジナルの発表文が作れます。▶ p.17

あなただけの表現を見つけよう



文字の音の一覧

文字の音の一覧やプログラミング教育対応のキーボードが掲載されています。

英語の文字と音、キーボード

Check Point
3

音声や映像を手軽に再生。
家庭学習に便利 なQRコードなどが満載！

本体と別冊合わせて約 200 か所もの QR コードをご用意

QRコードを読み取ることで、本体ではストーリーのドラマや歌・チャンツなどの音声や映像を、『Picture Dictionary』ではメトロノームのリズムに乗った英語の音声などを、スマートフォンなどで視聴できます。宿題などの家庭学習にも最適です。スマートフォンの使用を好まない方には、パソコンなどに一括してデータをダウンロードすることもできます。児童の教育の機会均等のために、指導書にも音声CDをご用意いたします。▶ p.18



コンテンツはQRコードからだけではなく、パソコンなどでの一括ダウンロードも可能です(右)。スマートフォンではQRコードを読み取ると目的の項目に直接遷移されるので、簡単に目的の音声や映像にたどり着くことができます。

スマートフォンの表示画面をタップすると、映像や音声を視聴できます。



主な収録コンテンツ

本体の映像

QRコードの使い方/ストーリーのドラマの一部/ペア・グループワークの進め方や指導の手順/発表のモデル映像/日本で働く外国出身の方のインタビュー/海外映像 など

5年 p.4 と6年 p.3のQRコードからは、「QRコードでどのようなことができるのか」についての映像を見ることができます。



本体の音声

歌/チャンツ/ジングル/ストーリーの音声/活動のターゲット文/文字指導に関連する音 など

Picture Dictionary の音声

メトロノームのリズムに乗った単語の音声/重要表現の音声/アルファベットジングル など

Check Point
4

巻末コミュニケーションカードは、家庭や地域の活動にも役立ちます！

家庭や地域におけるコミュニケーションのツールとして

巻末コミュニケーションカードは、厚手の紙で耐久性にすぐれており、簡単に切り離せるミシン目が入っているのも特長です。授業中は各単元の目標の達成度を見取る Enjoy Communication や各テーマのまとめである Check Your Steps で使用しますが、それらを教科書紙面に貼り、家庭に持って帰ることで、保護者と学習内容を共有することができます。また名刺カードやバースデーカード、プロフィールカードなどは、地域コミュニティの中での海外出身の方とのコミュニケーションでも役立ちます。このように学校という枠を超えたコミュニケーション活動にも使用できます。



5年生 Unit1 の名刺カード。大文字で自分の名前と好きなスポーツなどを記入します。



6年生 Unit 1 の自己紹介カード例。5年生に比べて難易度が上がります。



6年生 Unit 7 のアルバムシート。

巻末コミュニケーションカードの種類

5年生

- Unit 1 名刺カード
- Unit 2 バースデーカード
- Unit 3 夢に近づく時間割
- Unit 4 身近な人紹介カード
- Unit 5 町にあったらよい場所カード
- Unit 6 ふるさとメニュートレイ
- Unit 7 日本の四季ポストカード
- Unit 8 ヒーロー紹介カード

6年生

- Unit 1 プロフィールカード
- Unit 2 宝物紹介カード
- Unit 3 旅先案内カード
- Unit 4 夏休みの記録メモ
- Unit 5 フードチェーンカード
- Unit 6 オリジナルカレーメモ
- Unit 7 アルバムシート
- Unit 8 夢宣言カード



豪華執筆陣による 小学校英語の関連書が続々刊行中!

活動例集

みんなが英語を好きになる 小学校英語の活動レシピ ～深い学びにつながる50の秘訣～

著者：阿部フォード 恵子 (CALA International 代表)

ISBN978-4-487-20901-9 / 定価：本体 2,000 円 (税別) / B5 判 / 128 ページ

*お近くの教科書取次書店にてご購入いただけます。

小学校で取り扱う語彙や表現を、すべての児童が楽しく学び合えるコミュニケーション活動を通して指導できるよう、ノウハウを分かりやすくご紹介。『We Can!』や『Let's Try!』の活動の代替案としてもご活用いただけます。



文字指導の理論と実践

小学校英語の文字指導 ～リタラシー指導の理論と実践～

著者：アレン玉井 光江 (青山学院大学文学部)

ISBN978-4-487-81206-6 / 定価：本体 2,400 円 (税別) / A5 判 / 208 ページ

*お近くの書店またはネット書店にてご購入いただけます。

児童英語研究の第一人者が、文字の読み書き(リタラシー)指導についての理論と実践(活動)を分かりやすくご紹介。『We Can!』の「Sounds and Letters」に導入されている指導理論(オンセット・ライム)についても詳しく解説。



教員養成用テキスト

コアカリキュラム対応 小・中学校で英語を教えるための必携テキスト

監修：中村 典生 (長崎大学大学院教育研究科)

著者：鈴木 渉 (宮城教育大学教育学部) 巽 徹 (岐阜大学教育学部)

林 裕子 (佐賀大学教育学部) 矢野 淳 (静岡大学教育学部)

ISBN978-4-487-81146-5 / 定価：本体 2,400 円 (税別) / A5 判 / 304 ページ

*お近くの書店またはネット書店にてご購入いただけます。

小中学校英語教育の実践と理論をカバーして、効果的な小中連携と実践的指導を網羅。各単元の目標とキーワードを明示して、ポイントを分かりやすくしました。新時代の教員採用試験対策にも対応、コアカリキュラム対応表も収録しています。



東京書籍

本社 〒114-8524 東京都北区堀船2-17-1 Tel:03-5390-7416(英語編集部) Fax:03-5390-7300
支社・出張所 札幌 011-562-5721 仙台 022-297-2666 東京 03-5390-7467 金沢 076-222-7581 名古屋 052-939-2722
大阪 06-6397-1350 広島 082-568-2577 福岡 092-771-1536 鹿児島 099-213-1770 那覇 098-834-8084
ホームページ <https://www.tokyo-shoseki.co.jp> 東書Eネット <https://ten.tokyo-shoseki.co.jp>